

県営採種園・採穂園管理事業

令和 6 年度
森林チーム 坂本 修一、金古美輝夫
高部 研一

1. 維持管理

令和 6 年度は林業研究部及び天瀬試験地のスギやヒノキの採穂園の草刈、剪定並びに周辺支障木の伐採を行った。

また、林業研究部の抵抗性クロマツ採種園及び採穂園の下刈、剪定を行うとともに、枯死木や衰弱木の伐採を実施した。

2. 採穂園造成

令和 3 年 6 月に新たな森林・林業基本計画が閣議決定され、再造林の推進をめざし政府が総合的かつ計画的に優良種苗の安定的な供給を講ずる方針が示された。令和 5 年 10 月には花粉症に関する関係閣僚会議において「花粉症対策初期集中対応パッケージ」がまとめられ、花粉の少ないスギ苗木の生産割合を上げの方針が示された。このような状況により、森林整備室と協議し、新たな造成は行わず、現採穂園の品種の見直しを行い、今後の整備計画について検討した。